

| | |
|-------------------------------------------|----------------------------------------------------------|
| 2,4-PA 液剤 2,4-D アミン塩 | 取扱メーカー： 石原、日農、一農 原体メーカー： 石原産業 |
| 成分： 2,4-PA ジメチルアミン〔フェノキシ酸系〕……49.5% | 性状： 茶褐色液体 毒性： 普通物 消除法： — |

【品目特性】 ……………

- ホルモン型、吸収移行型の広葉雑草選択性の除草剤で、広葉雑草には効果が高く、イネ科には無い。
- 一年生雑草のみでなく、多年生広葉雑草にも有効である。
- 作用力は高温時（25℃以上）に大きい。
- 土壌中の移動性は比較的大きく、効力の持続期間は約20日間である。
- 有効成分の特性は参考資料の「有効成分特性一覧表」を参照。

【使用上のポイント】 ……………

〈水稲〉

- 有効分けつ終止期～幼穂形成始期が使用時期なので、初期又は中期剤との組み合わせによる体系防除を行うか、中耕除草を行う。
- マツバイ、ミズガヤツリ、ヒルムシロ、クログワイなどの多年生雑草は完全に枯殺することができないので、機械または手取り除草を組み合わせるか、他の除草方法を選択する。マツバイは稲刈取後処理で効果的に防除できる。
- アブノメ、カヤツリグサ、マツバイなどの細葉の雑草は、葉に薬液が付着しにくいので、雑草に十分かかるよう散布する。
- 散布1～2日前に落水し、雑草を十分露出させて散布する。
- 散布後2～3日間は落水のままにする。
- 有効分けつが幼穂形成期までに確保できる場合は、有効分けつ終止期から幼穂形成始期直前までに使用する。
- 有効分けつが幼穂形成期までに確保できない場合は、幼穂形成始期に使用する。

〈水稲（刈取跡）〉

- 高温晴天時程高い除草効果があるので、日中の気温が20℃以上の天気の良い日を選んで散布する。
- 稲刈取直後のマツバイの生育旺盛な時期に効果が高いので、刈取後できるだけ早く散布する。
- 雑草の多い時や、まき遅れた場合は使用量を多くする。

〈芝〉

- 日本芝は、萌芽期の抵抗力が余り強くないので、完全に生え揃った後に散布する。
- 高温になるほど枯殺力は強くなるので、7月頃では散布前に芝刈りを行って、雑草の生育をおさえた後散布すると、さらに有効。

〈さとうきび、飼料用さとうきび〉

- イネ科雑草優占圃場では、イネ科雑草に有効な他剤との組み合わせで使用する。

〈公園、堤とう等〉

- セイタカアワダチソウ、イタドリ等大型多年生広葉雑草は防除対象としない。

【薬効・薬害等の注意】 ……………

- 立毛中の広葉作物に飛散しないよう注意する。
- 降雨前の散布はさけ、なるべく好天の日中を選んで散布する。

〈水稲〉

- できるだけ株間に均一に散布し、稲体の上から散布しない。
- 極端な高温や低温の条件下においては、所定量の範囲内で低めの薬量で使用する。

〈水稲（刈取跡）〉

- 十分に落水して均一散布する。

〈水田畦畔〉

- のり面では使用しない。
- 水田への飛散、流入に注意する。

- 適用作物（水稻、芝）の薬害などの注意は「薬害注意事項解説」を参照。
- 適用外作物（広葉作物、草花、花木）への薬害などの注意は「薬害注意事項解説」を参照。

【安全対策上の注意】



【適用と使用法】

| 作物名 | 適用場所 | 適用雑草 | 使用時期 | 10 a 当り使用量 | | 使用方法 | 本剤及び2,4-PAを含む農薬の総使用回数 |
|--------------------|------------------------------|--------------------------------|------------------------------------------------|----------------------------|-----------|-------------------------------------------------------------|-----------------------|
| | | | | 薬量 | 希釈水量 | | |
| 水 稻 | — | 水田雑草（イネ科を除く） | 有効分けつ終止期～幼穂形成期前 但し、収穫60日前まで | 80～120 g | 70～100 ℓ | 落水散布（あらかじめ落水し、雑草を十分露出させ、水に希釈して噴霧機などで雑草の茎葉に十分かかるように均一に散布する。） | 1 回 |
| | | | 幼穂形成始期 但し、収穫60日前まで | 60 g | | | |
| 水 田 作 物 （水稻刈取跡） | 水稻刈取跡 | マツバイ | 稲刈取後10日以内 | 500 g | 90～110 ℓ | | |
| 水 田 作 物 （水田畦畔） | 水田畦畔 | 一年生及び多年生 広葉雑草 | 雑草生育期（草丈30 cm以下） 但し、収穫30日前まで | 100 g | 100 ℓ | 雑草茎葉散布 | 3 回以内 |
| さとうきび 飼料用さとうきび | — | 一年生及び多年生 広葉雑草 | 植付後又は株出管理後30日以降雑草生育期（草丈30 cm以下） 但し、収穫90日前まで | 300～500 g | 100～150 ℓ | | 2 回以内 |
| 日 本 芝 | | | 芝生育期 | 1000 g | 200～300 ℓ | | 3 回以内 |
| センチピードグラス | | | センチピードグラス生育期（雑草生育期（草丈20 cm以下）） | 100～300 g | 100 ℓ | | |
| 樹 木 等 | 公園、庭園、堤とう、駐車場、道路、運動場、宅地、のり面等 | 一年生 広葉雑草 多年生 広葉雑草 | 雑草生育期（草丈20 cm以下） | 100～200 g 200～300 g | 70～100 ℓ | 植栽地を除く樹木等の周辺地に雑草茎葉散布 | 3 回以内 |
| | | | | | | | |